



大森六中だより

令和5年 1月号
大田区立大森第六中学校
統括校長 菅野 哲郎
TEL 3726-7155



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

牛乳をバターにカエル。

典型的な冬型の気圧配置で、関東地方は乾燥注意報が出るほど晴天が続くなか、新しい年を迎えました。皆様、遅れましたが明けましておめでとうございます。

とは言っても、世の中はけっしてめでたい状況ではないようです。ロシアのウクライナへの侵攻は年を越しても終わる様子が見えません。無垢の子供たちが犠牲になっている報道に接すると、悲憤にかられます。しかしながら私たちが出来ることは昨年末に2年生の学級委員が中心となって行った募金活動のような支援が精一杯かもしれません。

そうした中で、この冬休み中に今村翔吾さんの「じんかん」という509頁に及ぶ長編歴史小説を読みました。主人公は戦国大名の松永久秀です。久秀(幼名 九兵衛)は貧しい商人の子として生まれ、村に強奪に来た足軽に父を殺され、食料も奪われ、困窮の末に母も自分の体を幼い兄弟に食べさせようと自害します。残された九兵衛と弟の甚助は、その後、様々な人との出会いと別れの中から、いつか武士が支配する世の中から、堺の町をモデルとするような、民が中心となる世の中に変えるという夢をもち、その夢を追いかけます。松永久秀は仕えた主人を殺し、天下の將軍を暗殺し、東大寺の大仏殿を焼き尽くす稀代の悪

人という風評ですが、それらは久秀を妬み、追い落とそうとする者たちの嘘が喧伝されたものでした。織田信長の配下となってから3度謀反し、3度許されるという事から、織田信長が最も久秀を理解していたとの筋立てです。そして、この小説は久秀の3度目の謀反を報告に来た小姓に久秀の生い立ちから今に至るまでの事を信長が話して聞かせる形で書かれています。

久秀は物語の中で「じんかん(人間)」とは何かと、常に問い続けます。そして、戦乱の世の中で、罪のない人々が犠牲になる。特に、無垢な子供が犠牲になることから、神仏はいないと考え、自分が武士のいない世の中を作ることこそ、自分が人間として生きた証と考え、奮闘します。

始業式で、人は困難や変化に直面した時の対応として3通りあることをイソップ寓話の「3匹のカエル」で紹介しました。

牛乳の入った容器に落ちたカエルが、あきらめて何もせずに沈むカエル(悲観主義)、誰かが助けてくれると何もせず沈むカエル(楽観主義)、今できることはもがくことだと考え、必死にもがいていると牛乳はバターとなり、それを足場にピョンと跳ねて脱出できたカエル(現実主義)。これからの時代、あなたはどのカエル？

持続可能な社会の担い手づくり

大田区立大森第六中学校 研修ユネスコ委員会

勝海舟生誕 200 年プロジェクト リーフレット完成

令和 5 年 1 月 6 日勝海舟記念館で、「勝海舟生誕 200 年プロジェクト」が始まりました。昨年 7 月から関わった内容について、大田区HPに次のように紹介されています。

「2023 年は勝海舟生誕 200 年の節目の年になります。このことを記念し、海舟とゆかりの深い(注)大田区立大森第六中学校の生徒会を中心とするメンバー17人と大田区立勝海舟記念館が協働し、新たなデジタルコンテンツを区ホームページに公開しました。

このプロジェクトは、大森第六中学校の生徒が勝海舟記念館を見学した際に、「見慣れない漢字が多くて読めない」「展示パネルは聞きなれない言葉がたくさんある」等の感想を持った生徒と当館職員が意見交換したことをきっかけに、生まれました。

「勝海舟の魅力をもっと多くのひとに知ってもらいたい」と、同生徒の皆さんが疑問に思ったことやわからなかった文言を調べ、当館学芸員のサポートを受けながら、「功績」「ゆかりの人物」「役職」という3つのテーマで勝海舟について解説するデジタルコンテンツを制作しました。

歴史を勉強する前の小学生の読者も想定し、コンテンツはルビがふられ、かみ砕いた表現で書かれています。このコンテンツを読むと答えられる、本プロジェクトオリジナルの「勝海舟クイズ」もあります。現在、区HPで公開中です。(注) かつて、勝海舟が洗足池に構えた別荘「洗足軒」は、現在の大森第六中学校のグラウンド中央あたりにありました。同校の目の前に勝海舟記念館があります。」

展示室入口に、本プロジェクトメンバーから

のメッセージを紹介したパネル (=写真) とリーフレットを置き、二次元バーコードを通じて、区ホームページ上のコンテンツが読める仕組みとなっています。

是非、記念館に行き、リーフレットを手に取り、二次元バーコードを読み取り、説明文を読んでください。



関わった生徒 (クラス番号順)

3年: 川原崎さん、佐藤さん、
澤野さん、杉田さん

2年: 上野さん、尾崎さん、川上さん、
志村さん、三原さん

1年: 石川さん、磯田さん、柴田さん、
加藤さん、嶋崎さん、丸山さん、
小宮さん、野邊さん

1年 三味線体験

12月に講師の先生をお招きし、1年生の三味線授業が行われました。触りなれていない三味線に苦勞するも全員でさくらを演奏することができました。



生徒会長サミット

冬休み中に本校の生徒会が、東京都内の中学校約60校が集まる生徒会長サミットに参加しました。各学校の取組や課題を話し合い、特色豊かな各学校の考えを吸収することができました。



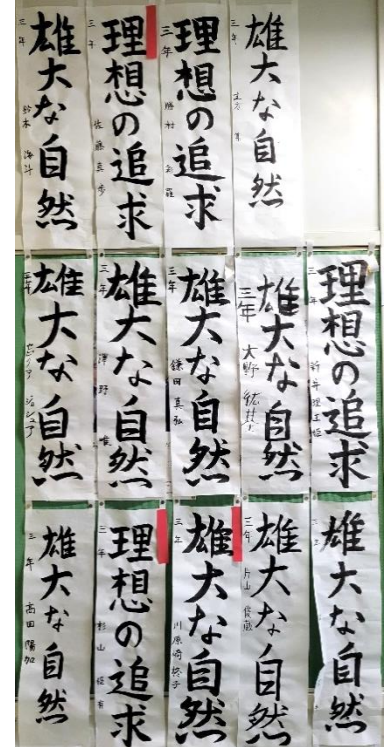
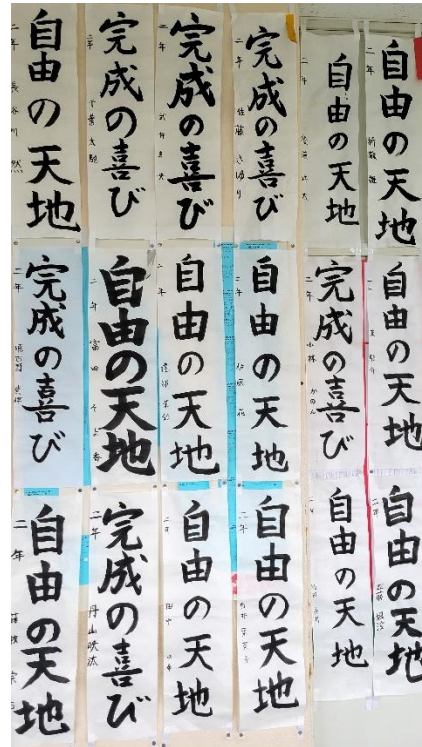
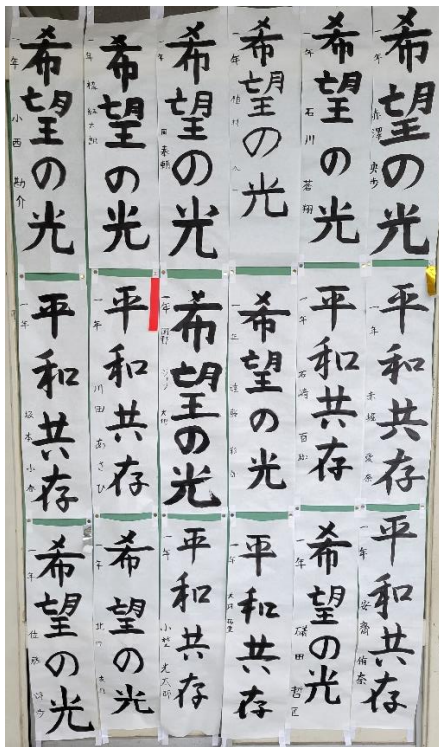
書初め 展示

冬休み中に書いた書初めを各教室の廊下に掲示しました。学校から12人の作品が連合書道展で池上会館に展示されます。また各学年の代表が1月末の席書会に参加します。

1年生

2年生

3年生



アンサンブル発表会

1月7日(土)池上会館で行われた大田区アンサンブル発表会に吹奏楽部から8人が参加し、Over Great Waves and Far Awayを披露しました。その成果は1月24日に曲数を追加して、校内コンサートとして演奏する予定です。

